

保護者様

深谷市立明戸小学校
校長 松澤 由美子

令和2年度 教育活動に係る保護者評価(第2回)の自由記述について

「令和2年度 教育活動に係る保護者評価(第2回)」へのご協力ありがとうございます。ご提案やご意見等への本校の考えをお伝えします。お寄せいただいたご意見は、スペースの関係で短くさせていただいたものがあります。評価「2」「1」の理由についてご記入いただいたものは基本的には掲載していませんが、学校全体に係わることは掲載させていただきました。個人情報保護のため、掲載を見合わせたものがあります。

項目等	保護者からのご提案やご意見等	学校として
学校が好き	学校は楽しいと言っているが、お友達関係のことで毎日のように愚痴が出ている。行きたくないという時もある。	・学校は人間関係の築き方を学ぶ場所でもあります。愚痴が出るということは、今一生懸命に学んでいるということだと思います。愚痴にはしっかり耳を傾け、本人に任せられるか、手助けをした方がいいかを見極めてあげてください。学校でも意識してみたいと思います。心配な場合には担任にご相談ください。
学校行事について	今年はコロナ禍で行事がなくなってしまう中、ファイヤーチャレンジなど代替案を出してくださり、子供たちに思い出をつくってくださってありがたかったです。今後もいろいろと行事やイベントの開催は厳しいと思いますが、できることで結構ですので、何かやっていただけるととてもうれしいです。子供たちの思い出が少しでも増やせればいいと願っています。引き続きよろしくお願いします。 ファイヤーチャレンジ、とても楽しかったようです。	・学校の対応を評価していただきありがとうございます。コロナ禍でも安全にできるよう、夜遅くまで残って苦勞して企画し、実行に移した担任たちも喜んでます。 ・ファイヤーチャレンジ等の大きな行事は、児童、職員の健康、安全を考えると頻繁にできるものではありません。しかし、学年・学級単位のプチイベントは行っています。HP等で紹介していますので、御家族で話題にしていたけるとありがたいです。
学校施設について	トイレが汚かった。保護者も手伝うなどして常にきれいに保てるようにしてほしいと思います。コロナ禍なので特に気をつけていただきたいです。 掃除をしてみて、トイレ(1, 2年)がとても汚れていました。業者に入ってもらってもいいかなと思うくらいでした。先生にも子供にも限界があるかなと思います。 トイレが汚かった。コロナ禍で心配なので、保護者も協力してトイレの美化をもっと目指したいです。 コロナ禍で学校の清掃や消毒など、先生方には忙しい中、気を遣っていただきありがとうございます。トイレ用のはき物でサンダルなど別に用意したらもっと衛生的かなと思いました。 体育館のトイレがかなり汚れていました。掃除の時間が足りないことはわかります。 先日、別の小学校に入る機会があったが、明戸小より廊下などがきれいだった。予算の問題等あるのだろうが、業者を入れた清掃等できないか。	・トイレや床の清掃を業者に依頼することは毎年検討はしていますが、残念ながら予算がとれずにいます。前期の学校評価でもお伝えしましたが、資源回収の収入が昨年度は激減(古紙が0円になったため)、今年度は今のところ0円(実施できないため)という状況で、予算があてられず今年度も断念しました。 ・幸い今年度は10月からPTA活動の一環として、保護者の皆様が順番で、週に1回を目安にトイレ掃除をボランティアで行ってくださっています。毎週丁寧に掃除をいただいているおかげで、便器等が目に見えてきれいになってきています。感謝申し上げます。 ・トイレ用サンダルにつきましては、多くの児童が共有することになるため、使用は見送らせていただきます。 ・体育館のトイレにつきましては、体育館を利用している団体にも声をかけていきます。(実は、児童が授業で体育館トイレを使用することはあまりないのです。) ・校舎内の汚れは、築年数、改修工事をいつ行ったのか等の要因によって変わります。残念ながら明戸小学校は築年数もかなりたち、改修工事も近年行っていないため、現状のようになっています。
授業や学習について	クラスの子たちと良い刺激をし合い、お陰様で自主学習に取り組む習慣ができました。ありがたく思っています。	・前向きなご感想ありがとうございます。毎日忙しく、トイレに行く暇もなく児童の指導に当たっている担任にはうれしい言葉です。今後もお子さんの前ではぜひ学校、教

	いつも丁寧なご指導ありがとうございます。あまり学校のことは話さなかった子でしたが、最近授業のことなどをよく話してくれるようになりました。楽しみに授業を受けている様子が伝わってきます。ご指導ありがとうございます。 本人からの話では、先生はよく教えてくれるが、自分がよくわからないと言っています。 算数・国語がだんだんと難しくなってきた、本人が悩んでいる。 コロナで、学習、体力面が心配ではありますが、学校ではいろんな取り組みをしていただけていると思います。3学期も授業の様子を見たいので、授業参観日等を増やしてほしいと思います。 学校の中における学習以外の教育にも力を入れてほしいと思っています。心の教育の支援、評価を分かりやすい形で取り組んでほしい。どんなことをするとどんな能力に繋がるのかなど明確に。 プリント1枚で授業が終わってしまいますことがあるとのこと。すべてではないと思いますが本当ですか。 5年生の時、授業の半分が話で終わったり、答えを教えてしまう時間があると聞き残念でした。 先生によっては脱線した話が長すぎて、授業が進まない、もしくは理解できないうちに先へ行ってしまふとことをよく聞きます。	員のプラスの面を話題に出してください。お子さんにとって、学校や教員の印象が良くなり学校生活を楽しく送ることができます。なお、学校・教員に課題があると感じた場合には、直接学校にご相談していただけるとありがたいです。 ・学年が上がるにつれて学習内容は難しくなります。一斉指導でスムーズに理解できる児童、個々に指導すれば理解できる児童等、担任は一人一人の特性を見極め、休み時間を返上して指導をしています、それには限界があります。家庭で宿題を必ずやる習慣をつけていくことで解決できることが多々あります。あきらめずに取り組ませてください。学習面の悩みについても教育相談が可能ですので、ご利用ください。 ・コロナ禍において児童・職員・保護者の皆様の健康、安全を考えると、気軽に授業参観は実施できません。現在、教室に入らないオンライン授業参観及び多目的室での学級懇談会を計画しています。お子さんの様子が直接見られず、もどかしいところではありますがご理解ください。 ・心の教育（道徳や人権教育等）は学校教育活動全体を通じて行っています。特に、道徳は教科になりましたので、担任は、学習指導要領に則った道徳の授業におけるねらいに基づいて、児童の能力でなく道徳性がどのように変化していくかを見とり、評価していきます。しかし、人の心の有り様を評価することは難しく、例えば「これをすれば評価が良くなる」という考え方を子供たちには持たせたくないとも考えています。今後も指導と評価のバランスを考えながら心の教育を進めていきます。 ・減多にないことですが、授業の内容、進行上そのようなこともありえます。確認したところ1回だけということでした。 ・教科の指導に関してはより良い授業ができるよう、継続して研修を進めています。 ・児童の状況（集中力・疲れ等）から判断し、チェンジオブペースや興味を持たせる手段として“話”をすることがあります。本末転倒にならないようにしていきます。
給食について	給食はほとんど食べられないと言っています。	・好き嫌いが多く、食べられないようです。無理やり食べさせる指導はしていませんので、まずはご家庭で、食べられるものを増やしていくことが大切だと考えます。
友人関係や生徒指導について	校内に入れないのと、子供に確認したら、いじめなどそもそもないらしいので、分からないと回答しました。 学校の様子を本人から聞く限りいじめは特にないようなので、早期発見について具体的に何をしたら等聞いたことがないためわからないに○をしました。 以前いじめがあった時に、もっと早く小さな子供の声でも耳を傾けていただけたらと思いました。先生方もお忙しい中での対応かとは思いますが、今後、いじめにあい苦しむ子が少なくなればと思います。心の傷はとても深く、一生残ってしまいます。立ち直るまでにとても時間がかかります。子供たちが笑顔で楽しく学校生活を送ってくれたらと思います。	・いじめの早期発見・早期対応のために、毎月いじめアンケートを実施しています。内容は、「友達から嫌な思いをさせられた」「友達に嫌な思いをさせてしまった」ことがあるかどうかという質問となっています。子供たちにとっては「いじめ」という言葉を使わないほうが気軽に書いたり、相談しやすいようです。書かれた内容については、担任、生徒指導主任等が確認し、対応しています。 ・アンケートの他にも、担任は授業中だけでなく、休み時間も教室や校庭にいて、子供たちの様子に注意を払っています。それでも、気づけないこともあります。お子さんの様子が心配な場合には、教育相談日を待たずに担任とご相談ください。 ・ご意見ありがとうございます。子供たちが笑顔で過ごせるよう、全教職員で「いじめはあるものだ」という前提できめ細かい対応をしていきます。

	先生の言葉遣いが悪いとのこと。教師は職業。感情的に怒るのはどうでしょうか。子どもが間違っ た行動をする前に先生が正しい言葉遣い、態度を とるべきではないでしょうか。先生方も大変では あると思いますが、よろしくお願いいたします。 追記 記入するかどうかかなり悩みましたが、先 生と子供たちにより関係が築いていただきたく書 きました。	・思い切ってご指摘いただきありがとうございます。児童 を指導する場合の留意事項について、言葉遣いも含めて、 １２月に研修を行いました。「怒る」のではなく「叱る」 ことを心がけた対応を心がけてまいります。
	仲間との交わり方にとっても苦勞しているのが見受 けられます。	・子供は人間関係の苦勞も経験しながら成長していきま す。見守ってあげてください。ただ、一人で解決が難しい 様子があれば、担任にご相談ください。
	友達はいないと言っています。	・友達とは何なのかを気づかせていくことから始めましょ う。
家庭学習 あいさつ 靴そろえ 言葉遣い 夢 について	【あいさつ・靴そろえ】 恥ずかしさを感じて言えないときがあるよう です。私自身が見本となるよう進んであいさつを して、本人の挨拶を引き出している感じなので、家 庭でも根気よく伝えていきたいと思っています。 靴そろえは声をかけるとできますが自分からはな かなか進んでできません。宿題はわりと積極的に やっていますが、それ以上の自主学習はできてい ません。 すすんであいさつはできないほうだと思う。靴そ ろえも宿題で出たりしないとやらない。声掛けを していきたいです。 靴そろえはたまにする程度で習慣になっていない ので、もっと積極的に声をかけていきたいと思 います。 靴そろえは声掛けしますが、なかなかできません。 家では靴そろえを何度も注意されているが、お友 達の家では意外ときちんとそろえている。 あいさつを恥ずかしがってなかなかしない。靴そ ろえも声をかけるが脱ぎっぱなし。 家庭では気が緩みがちです。ここ数年で自ら進ん であいさつができるようになりました。 学校や学童では靴そろえをしているようですが、 家や外出先ではできていないので、家庭で指導不 足なので今後やっていきます。 あいさつは口うるさく言い続けていますが、自分 から大人にあいさつする姿を見たことがありませ ん。朝も「おはよう」と自ら近所の人や下級生の 家の方、上級生にもしていません。 自分から学習に取り組まないときがある。進んで あいさつできるときとできないときがある。靴そ ろえはほとんど家ではやっていません。 恥ずかしいのかもしれないが、進んであいさつど ころか、あいさつされてもまともにあいさつがで きないこともある。（声が小さすぎる）靴そろえ、 学校でできていても家ではできない。（家庭の問 題です。すみません。） 進んであいさつ、靴そろえはなかなか十分にでき ません。 【家庭学習】 学校から帰ってくるとテレビをつけて見ている。 声をかけてもなかなかやめず、宿題を始める時間 が遅くなる。 家庭学習は声掛けをしたり一緒に取り組んだりし ていますが、なかなか取り掛かれない様子です。 靴をそろえるのを忘れます。引き続きそろえるよ	・あいさつ・靴そろえ・言葉遣いについては、大別すると ３種類のご意見があるように思います。（できている・で きるようになってきたは除きました） １ 家の外（学校等）ではできるが、家ではできない。 ２ 声をかければできる。 ３ 全くできない。 ・１については、できていると考えていいと思います。ど こでも同じようにできるのが理想ですが、場をわきまえて できるということは、社会の中で生きていく力がついてき ていると考えられます。できていることについてほめてあ げてください。 ・２、３については、毎回同じ回答で申し訳ありませんが ・・・家庭と学校とが、根気強く指導していくことが必要 です。多くのご家庭が、ご意見をくださったご家庭と同様 な思いをされているかと思います。教員の家庭でも同様で す。ただ、改善へ向けて親の思いを伝えること、可能な範 囲でやってみせること、諦めないことを続けていきたいで す。 ・今回は「家庭で声掛けをしていきたい」というご意見が これまでより増えました。ありがたいことです。学校、家 庭で協力して子供たちの社会性を育てていければと思い ます。 ・毎回同じ回答で申し訳ありませんが・・・ 家庭学習（あいさつ、丁寧な言葉を遣い、靴そろえも同様 です）は、家庭と学校とが、根気強く指導していくことが 必要です。多くのご家庭が、ご意見をくださったご家庭と 同様な思いをされているかと思います。教員の家庭でも同 様です。ただ、改善へ向けて親の思いを伝えること、可能 な範囲でやってみせること、諦めないことを続けていき

	うに言っていきます。 まだ自分から学習や読書に取り組んでいません。取り掛かるのが遅く何度も注意します。言葉遣い、あいさつ、靴そろえがなかなかできません。家庭で注意していますが今後も改善するよう注意・指導していきます。 【夢】 まだ夢といえる目標がないようです。自然にこれがやりたいと目標が持てるように寄り添っていきたいです。 まだ夢がないようなので「わからない」と答えました。 社会科見学で職業見学などもあると思いますが、いろいろな職業の方がお話をしてくれる機会などがあると、子供の将来の夢が広がったり、いい経験になるかなと思います。コロナ禍で先生方も大変な中、行事も工夫していただきありがとうございます。機会があれば楽しいかなと思いました。 何が夢なのかわかっていない様子ですが、いつか夢が見つかったときのために努力はしていると思います。親としてもサポートしている次第です。あいさつや靴そろえは声掛けをして見守りたいです。	いです。 ・「やる気」というものはただ待っていても湧いてこないものなのだそうです。「やる気」がなくてもとりあえずちょっと手を付けてみるというのも「やる気」を引き出すよい方法であるとのこと。 ・ご家庭で話題に出すことで、子どもたちの夢は少しずつ形になっていくのだと思います。ぜひ親子で気軽に話し合っていたら有り難いです。 ・キャリア教育は子供たちの発達段階に応じて計画的に行っています。しかし、今年度は見送らざるを得ないものもありました。来年度以降、ご提案の内容も視野に入れてキャリア教育を進めていきます。
その他	コロナ禍の中で、保護者が学校に行く機会が減ったり、また、保護者同士も顔を合わせることもほとんどない状態です。この状況がいつまで続くかわかりませんが、どこかで交流したり情報交換ができる場があると嬉しいです。何らかの形で関りが持てればよいと思います。 ふっちゃん道場に楽しく通わせていただいています。分からないところも質問しやすいと言っています。 とてもよく見ていただいています。今後ともよろしくお願いします。	・緊急事態宣言が出される中、児童・職員・保護者の皆様の健康、安全を考えると、気軽に交流を実施することはできません。現在、教室に入らないオンライン授業参観及び多目的室での学級懇談会を計画しています。状況によっては中止も考えられます。ご理解のほどお願いいたします。 ・市の事業として実施しています。少人数でのきめ細かい指導が受けられるチャンスを生かしていただきありがとうございます。道場長にも伝えておきます。 ・ありがとうございます。職員一同、今後がんばっていきましょうという気持ちになります。